



TOKYO ROPPOONGI ROTARY CLUB

東京六本木ロータリー・クラブ



WEEKLY REPORT

風に向かって、風とともに

東京六本木ロータリー・クラブ会長

2012年7月23日発行 第323号

2012-2013年度 No. 3



本日のプログラム

平成24年7月23日
『新年度委員長挨拶』

クラブからのお知らせ [7月9日]

● 松島会長挨拶

本日は、公式ビジターとして大和田ガバナー補佐、相川グループ幹事を迎えての例会です。

この1週間、明るいニュースが二点ありました。ひとつは、ヒッグス粒子の発見、もうひとつは上野動物園のパンダの赤ちゃん誕生です。沈滞ムードの打破に少しでもつながればと期待しています。

● 関口幹事報告

- 「第11回日韓親善会議」参加の2次募集のお知らせ
8月31日(金)及び9月1日(土)にグランドプリンスホテル新高輪「飛天」の間で開催されます「第11回日韓親善会議」について、2次募集のお知らせが来ています。参加ご希望の方は、7月20日(金)までに事務局までご連絡願います。

なお、同会議では、JICA前理事長緒方貞子氏と衆議院議員小泉進次郎氏の特別講演が予定されています。

- 「2013ロータリー世界平和フォーラム広島」開催協力金について
会員1名あたり300円の協力金をお願いされていますが、この協力金については当クラブ50名分15,000円をニコニコ会計から一括して拠出することが第1回理事会で承認されました。

- ガバナー月信7月号の配信について
佐久間年度のガバナー月信7月号が地区ホームページ上にて配信されました。本年度は、ガバナー月信の冊子による配布ではなく、地区ホームページ上にて配信されたものを閲覧する方法でご覧頂くこととなります。

● 7月のスケジュール

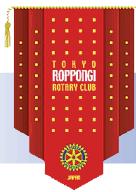
本日のガバナー補佐訪問に続きまして、30日はガバナー公式訪問となっておりますので、とりわけ多数の会員の皆様のご出席をお願いいたします。
また、23日は各委員会の新年度委員長にご挨拶をしていただく予定となっておりますので、新年度委員長は必ずご出席の程お願いいたします。万一、委員長が御欠席の場合には副委員長による委員長を代行してのご挨拶をお願い申し上げます。

6月の皆出席者の記念品

2011-12年度に実施された月毎の皆出席者への記念品も6月が最終月となり、31名の会員に記念品が贈られました。



ロイスダールの“ブチジュレ”



—新年度(2012-2013)委員長活動方針—

クラブ運営委員会

● 委員長 山中 祥弘

クラブ運営委員会は、プログラム委員会・親睦委員会・ニコニコBOX委員会の三委員会が連携し、松島新会長の活動方針を円滑に実行出来るように努めます。

三委員会の皆様はクラブ運営に熱心に活動されている方々ですので楽しみです。

新年度の魅力的なプログラムと喜びを分かち合えるニコニコと家族的な親睦活動による、充実したクラブ運営がさらに奉仕活動の活力の源泉となればと思います。

プログラム委員会 委員長 秋津 壽男

松島会長年度のテーマに沿った講師の依頼を進めていきたい。

卓話未体験の会員には積極的にお願いしていきたい。

また、過去の卓話者で「是非もう一度聞いてみたい」という方をアンケートし、二回目の卓話ををお願いしていく方針である。

ジャンルは 政治、経済、外交を始め、教育、芸能、芸術、飲食等幅広い範囲で推し進めたと考えている。

親睦活動委員会

委員長 松木 隆央

六本木ロータリー・クラブの会員同士の親睦を深めるとともに、他クラブとの交流を行い、ロータリアンとして、活動を広げていきたいと思います。

1)納涼例会 2)クリスマス例会 3)年度末例会 4)音楽鑑賞会 5)チャリティ例会

6)お花見 等

を考えております。

ニコニコBOX委員会 委員長 山本 良樹

ニコニコBOXへの募金の基本精神は会員自身の慶事を報告することです。

当クラブでは慶事だけではなく、皆さんの日常の会話として出席時の記録になることを願っています。

募金を無理にお願いはしません。長続きすることが大事です。

しかしながら、ニコニコBOXの基金が奉仕活動の一一番の原資となります。原資にゆとりがあれば独自の奉仕活動の選択肢が広がります。

広報委員会

● 委員長 安井 悅子

クラブの広報ツールとして「週報」と「ホームページ」の役割を更に充実させ、六本木RCならではの楽しい例会の模様や同好会活動、地域に根ざした奉仕活動について、情報発信を行って参ります。

週報は「タイムリーに必要な情報を適確に会員に伝えること」、ホームページは「クラブの活動を他クラブや一般の方へ伝えること」を心がけて編集を行って参ります。

前年度の「ボリオ撲滅広報イベント」の経験を活かし、今年度も単にロータリアンへの情報発信に留まらず、広くノンロータリアンに向けての広報活動も積極的に進めて参ります。

会員組織委員会

● 委員長 平松 和也

会は楽しいひとときを共有する集まりでなければなりません。幸いにも、我がクラブは楽しいクラブに育っています。この楽しさをさらに育てる工夫を続けます。

会は良い方に入会して頂かなければなりません。良い人材を求め続けることで、会は刺激ある、楽しい存在であり続けます。

会員増強・退会防止委員会、ロータリー情報委員会及び会員選考委員会の皆様からお力を得て、更に素晴らしい会にしましょう。

会員増強・ 退会防止委員会 委員長 森 佳子

このたび「東京六本木ロータリー・クラブ」を紹介する素敵なおパンフレットが出来ました。地域に密着した前向きな貢献に加え、国際貢献にも努力する六本木ロータリー・クラブの活動が紹介されています。これを手に、何にもまして例会での食事の美味しさ、卓話の質の高さ、そして会員相互の楽しい交流をPRして、当クラブにふさわしい会員の増強に皆様と一緒に努力したいと思います。皆様のご協力を心からお願い申し上げます。

ロータリー情報委員会 委員長 角山 一俊

1)国際ロータリーよりの情報誌等からの有益な情報の収集・分析に努め、会員への情報提供に努める。

2)新人会員に対する、5 For 1を引き続き推進し、新人会員が一日も早くなじめるようになります。

3)その他、会長、幹事、その他の委員会からの要請に答えて、情報の収集、整理、保管、発信に努める。

会員選考委員会

委員長 篠塚 博

創立以来の目標である東京六本木ロータリー・クラブのブランドの確立を目指し、今後のクラブの運営、発展に貢献出来る職業人を委員の皆様と協力し、公平且つ厳正な選考を致します。



奉仕プロジェクト委員会

● 委員長 浅田 豊久

松島年度の標語は「風に向って、風とともに」。大変明快で分かり易く創立8年目を迎える当クラブに相応しい標語であると思います。

また奉仕プロジェクト委員会の創立以来の課題は「地域と共に、地域のために」です。

一昨年まで第2750地区内最遅参クラブでありながら当クラブが果敢に挑戦して来た「地域への貢献」という課題は意表をつくようなイメージで他クラブから捕らえられて来たと聞きます。そしてその実態は先輩クラブが一目置くクラブとして存在感を遺憾なく発揮して来ました。

- ・六本木高校、芝工業高校生徒達を会員企業が受け入れるインターンシップ
- ・聖心国际中学高等学校、西町インターナショナルスクール生徒を会員企業が受け入れる国際インターンシップ
- ・六本木ヒルズ自治会と共に催す月に一度の「六本木クリーンアップ作戦」
- ・国際ロータリー留学生派遣プログラムのホストクラブ
- ・東京芝生応援団員として六本木中学運動場の芝生化支援活動

など等枚挙の暇がありません。

松島年度の標語が物語る逆風も体験して来ました、またさらりと何気なく貢献して来た事もありました。今年はさらに次なる10周年以降へのつなぎ役という役回りを会員各自が認識せねばなりません。安井年度が取りかかった「3・11」支援プログラム以降の重要な課題へ挑戦するタイミングである事も改めて認識し挑戦せねばなりません。

社会奉仕委員会 委員長 斎藤 明子

今年度社会奉仕委員会は、継続活動として「六本木ヒルズ自治会」に協力した『六本木クリーンアップ活動』を継続していく、地域と密着した活動を推進していく。(毎月第三土曜日・朝9時にヒルズの蜘蛛のオブジェ前に集合)。

一人でも多くの方にご協力いただきたいと思っています。

また松島会長より昨年度からの東北支援を継続していくことを視野に入れての活動と言う課題を頂いているので、早急に具体化できるよう情報を収集し検討したいと思っています。

国際奉仕委員会 委員長 荻田 吉夫

国際奉仕委員会は、本年度の最重点事項として、本格的な国際奉仕プロジェクトを立ち上げることを目標とします。そのために皆様の衆知を集めて検討を進め、具体案を固め、できればスタートさせたいと思います。

西町、聖心インターナショナルスクールの生徒を対象とした事業体験プロジェクトは今後とも継続し、また、昨年度行ったミクロネシア高校生の軽井沢サマースクール参加支援を原則として3年目まで継続します。

新世代委員会

委員長 山本 章博

今年度の新世代委員会では前年度まで取り組んできた活動の継続を基本に、次世代を担う生徒たちが、将来、一社会人として活躍できるように自己の人間形成を養う場として、現役社会人と触れ合う機会、或いは社会の一員として活動できる機会を提供していきたいと考えております。

具体的には、都立六本木高校のインターンシップ受け入れ、六本木高校・中学校の授業への講師派遣、RYLAセミナー受講生の支援、などを実行する予定です。

ロータリー財団委員会

● 委員長 鈴木 エドワード

今年度どのようなプロジェクトを支援出来るか、するべきか、をクラブで協議した上で、地区補助金（D S G）を人道的プロジェクト、環境保全プロジェクト、又はマッチング・グラン特（M.G.）を国際奉仕プロジェクト（人道的プロジェクトのみ）に活用出来るのであれば前向きに検討していきたい。

米山奨学委員会

● 委員長 今村 道子

若い外国人留学生を日本のファンに育て、日本と世界を結ぶ懸け橋となってくれること、そしてロータリー運営のよき理解者となる人材を育てるために、六本木ロータリー・クラブの2012～13年度は、特別寄付金目標額を52万円（一人当たり10,000円）、普通寄付金を28万6,000円（1人あたり5,500円/昨年比1,000円アップ）とさせていただきます。

皆様のご理解とご協力を頂きながら、「米山奨学への寄付」という奉仕にチャレンジして参る所存です。何卒よろしくお願い申し上げます。

会場監督（SAA）

● 三田 大介

松島会長の方針のもと、幹事をはじめ各委員会とのコミュニケーションを図り、円滑で効率的に、メンバーの皆様が気持ち良く例会を過ごしていただける様に例会の運営を行なってまいります。

また、ゲストやビジターの方々が「また出席したい」と思っていた様に、最大限のおもてなしをS.A.A.のスタッフの皆様と力を合わせて行なっていきたいと思います。

どうぞよろしくお願い申し上げます。



■ ■ ニコニコBOX情報

松島 正之さん

大和田ガバナー補佐、相川グループ幹事、ご参加ありがとうございます。

宇佐見 千嘉さん

新年度がいよいよ始まりました。ガバナー補佐大和田様、ようこそおいで下さいました。

小笠 裕子さん

山の手東グループガバナー補佐大和田様、グループ幹事相川様、本日はようこそおいで下さいましてありがとうございます。

渡辺 美智子さん

大和田ガバナー補佐、相川グループ幹事、本日はお忙しい中ありがとうございます。

山中 祥弘さん

大和田ガバナー補佐のご指導よろしくお願いします。

刈田 吉夫さん

大和田ガバナー補佐の御訪問を感謝し、卓話を楽しんでおります。

齊藤 千穂さん

久しぶりの出席になります。新年度新たな気持ちで出席させて頂きたいと思います。

森 佳子さん

久し振りの青空になりました。大和田ガバナー補佐、本日は御多用の中お越し戴きまして有難うございました。

安井 悅子さん

大和田ガバナー補佐、相川グループ幹事、本日はありがとうございます。

安間 百合子さん

大和田ガバナー補佐、新年度を迎えての卓話、よろしく御願い致します。

小竹 直隆さん

先週、月曜日に、鈴木エドワードさんがNHKに、秋津さんがテレビ東京に出演されました。お二人が揃って、同じ日に、全国放送のテレビに出演されたのを観て、私は、六本木ロータリー・クラブの一員であることを、大変、嬉しく、誇らしく思いました。
有難うございました。

山本 良樹さん

大和田ガバナー補佐の来訪、感謝申し上げます。

渡邊 滋さん

そろそろ蓮の咲く季節ですね。
「蓮の香や水をはなるる茎二寸」 与謝蕪村

7月9日 合計 44,000円

累計 168,000円

『今週の言葉』

おもう
人に施すに 慎みて念うこと勿れ
なか
施しを受くるに 慎みて忘れること勿れ

後漢の崔子玉が残した座右銘。人に恵みを与えて、そのことを恩に着せてはいけない。
恵みを与えたときには、その恩をいつときも忘れてはいけない。この言葉の前に、「人の短を言うな
かれ、己の長を説くなかれ」とある。
我執という「心中の賊」を徹底的に退治しない限り、
奉仕の精神には至らない。
(松島正之会長)

■ ■ 次回のプログラム

平成24年7月30日

ガバナー公式訪問

ガバナー卓話

国際ロータリー第2750地区ガバナー

佐久間 崇源 様

7月9日の例会出席率 (暫定)

- 会員の例会出席数(出席率) 35名 (76%)
- ゲスト・ビジターの参加者数 5名

※ メーキャップを含めていない暫定の人数です。



森の町内会

間伐に寄与する紙

www.mori-cho.org

この印刷に使用している用紙は、森を元
気にするための間伐と間伐材の有効活用
に役立ちます

東京六本木ロータリー・クラブ

会長 松島 正之 幹事 関口 明博

広報・週報 委員長 安井 悅子

広報・週報 副委員長 渡辺 美智子